

NTTテレコン
中国支店ら

生成AIを活用し連携 農政及び鳥獣被害対策DXに向け

NTTテレコム中国支店
(広島市、谷口穰治中國支店
長)は、テミクス・グリーン
(東京都港区、古森茂幹社

の遠隔検針のIoT技術を活用し、様々なセンシングに既存の通信端末を応用していく。 ションを組み合わせることで、農政・鳥獣被害対策のデジタルトランスフォーメーションを目指すもの。中山間

社長）と共に、生成AIを活用した農政や鳥獣被害対策DXの実現に向け、島根県大田市（楫野弘和市長）と協定書を締結した。

NTTテレコムは、長期に渡り実施してきたガスや水道

增加傾向にある。これら課題の解決に向けては、行政手続きのデジタル化推進に加え、生成AIやIoTなど先端技術の活用が重要となる。

今回の取組みは、各社が保有するノウハウ・ソリュー

- ▽社は大田市と、生成AI等の活用による農政及び鳥獣被害対策DXの実現に向け、▽農政手続のDX▽ドローン等を活用した鳥獣生息数把握▽鳥獣被害地の把握▽IOT閻を活用した鳥獣捕獲▽獣害

め、中山間地域の電波微弱地帯、及び電波不感地帯における通信可否について

近年中山間地域では、農業従事者・狩猟者の減少・高齢化に伴い耕作放棄地や野生鳥獣による農作物・森林被害が地域における行政手続や鳥獣被害対策の高度化、自動化を通じて、地域の課題解決の実現を目指す。

くくり罠の
作動検知を
遠隔でも可
能とするた

行政手続における生成AI活用――などの事項に関し、協力・連携する。

このなかでNTTテレコンは、鳥獣被害対策の箱買、

電波調査等を行い、適切な通信端末の選定を行う。

■システム構成

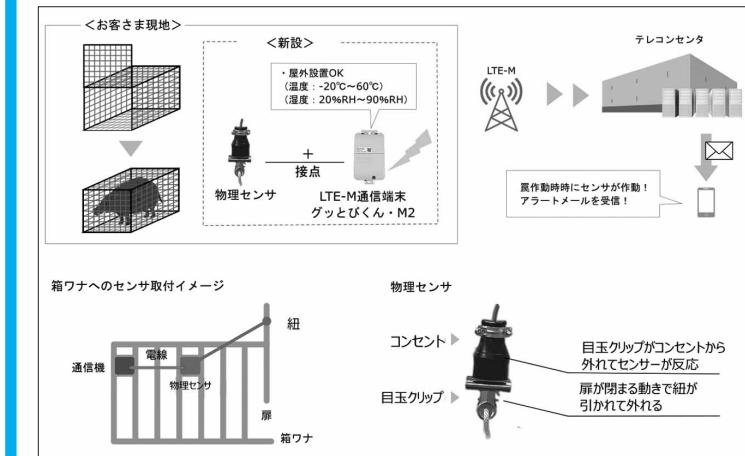
LTE-M

テレコンセンタ

■センサの仕組み

異常動時にセンサが作動！
アラートメールを受信！

目玉クリップがコンセントから外れてセンサーが反応
扉が閉まる動きで紐が引かれて外れる



新業産パン口プロ

2025年(令和7年)12月9日(火曜日)